

## 西鉄史上最高級・バスツアーブランド「GRANDAYS (グランデイズ)」始動

2019年10月より、当社史上最高級のラグジュアリーバスを導入し、九州・山口を巡る上質かつ特別なバスツアーブランド「GRANDAYS」を立ち上げました。

新たな旅の選択肢の一つとして、九州・山口の観光をより一層盛り上げます。

車両は、乗車定員を12名とし、壁面・収納スペースには大川家具を、座席には高級本革を使用したドイツ直輸入のシートを採用し、優雅で上質な空間を演出しています。

ツアーの企画にあたっては、地域の魅力に精通し、まちおこしや地方創生に取り組む企業4社と提携しています。

各社の強みを活かし、普段は立ち入ることのできないスポットでの絶景鑑賞や、地元の有名シェフによる本ツアー限定の出張レストランでの食事、予約困難な温泉旅館への宿泊等、通常では味わうことのできない「知られざる」「特別な」「その地域ならではの」体験ができるツアーを提供します。

「GRANDAYS」ウェブサイト：<https://www.grandays.jp>



株主のみなさまへ

# にしてつ レポート

2019 WINTER

## INDEX

企業理念・ごあいさつ	01
会社概要・役員一覧	02
決算の概要	03
グループTOPICS	05
株主メモ	08
株主さまご優待	09

## 西日本鉄道株式会社

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前三丁目5番7号  
法務コンプライアンス部 TEL 092-734-1553  
<http://www.nishitetsu.co.jp/>

まさに、夢を描こう。



## にしてつグループの企業理念

にしてつグループは、「出逢いをつくり、期待をはこぶ」事業を通して、「あんしん」と「かいてき」と「ときめき」を提供しつづけ、地域とともに歩み、ともに発展します。

## ごあいさつ

株主の皆さまには、当社事業につきまして、平素から格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

「にしてつレポート2019 WINTER」をお届けするにあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

当上半期における当社グループは、本年策定した第15次中期経営計画の達成に向け、各事業において積極的な営業活動を行うとともに、経営の効率化を推進し、業績の向上につとめた結果、成績は別掲のとおりとなりました。

これも、ひとえに株主の皆さまの温かいご支援の賜と厚くお礼申し上げます。

さて、本年5月1日より元号が「令和」となりました。出典は万葉集、その舞台は福岡・太宰府であると言われております。

太宰府は当社にとりましてもゆかりのある土地であり、また、太宰府観光列車「旅人」の運行や太宰府駅のリニューアル等、従前より地域と協働し活性化に取り組んできた地域でもあります。

本年も、引き続き太宰府のブランド力向上や更なるにぎわいの創出を目指し、太宰府天満宮周辺の古民家を、歴史ある佇まいはそのままにリノベートした古民家宿泊施設「HOTEL CULTIA 太宰府」の営業に参画いたしました。

また、即位礼正殿の儀が執り行われた10月22日より、「梅花の宴」の舞台となった大伴旅人邸跡との説もある坂本八幡宮の最寄り駅、都府楼前駅の副駅名を「令和の里」といたしました。

新元号発表以来、太宰府が「令和」ゆかりの地として注目されていることは、当社グループにとりましても喜ばしいことです。

当社グループは、人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つという「令和」に込められた思いとともに、今後も事業活動を行ってまいります。

株主の皆さまにおかれましても、なお一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年11月

代表取締役社長執行役員 **倉富純男**



社名	西日本鉄道株式会社 (Nishi-Nippon Railroad Co., Ltd.)
設立	1908年12月17日
創立	1942年9月22日
本社	福岡市博多区博多駅前三丁目5番7号
資本金	261億5,729万円
発行済株式総数	7,936万株
株主数	19,236人
従業員数(連結)	19,711人

## 役員一覧 (2019年9月30日現在)

<b>[取締役]</b>			
取締役会長 竹島 和幸	取締役 北村 慎司	取締役 林田 浩一	取締役 大黒伊勢夫
代表取締役 倉富 純男	取締役 庄崎 秀昭	取締役 張本 邦雄	取締役 谷 正明
代表取締役 部谷 由二	取締役 清水 信彦	取締役 吉松 民雄	取締役 佐藤 尚文
代表取締役 高崎 繁行	取締役 戸田康一郎	取締役 大格 淳	
<b>[執行役員]</b>			
社長執行役員 倉富 純男	上席執行役員 藤田 浩展	執行役員 黒飛 茂樹	執行役員 宇高 圭一
副社長執行役員 部谷 由二	上席執行役員 堀江 広重	執行役員 松藤 悟	執行役員 田川 真司
専務執行役員 高崎 繁行	上席執行役員 戸田康一郎	執行役員 東 欣哉	執行役員 松本 義人
専務執行役員 北村 慎司	上席執行役員 林田 浩一	執行役員 重水 徹	
常務執行役員 庄崎 秀昭	上席執行役員 吉村 達也	執行役員 吉田 透	
常務執行役員 清水 信彦	執行役員 庄山 和利	執行役員 安田堅太郎	
<b>[グループ理事]</b>			
上席グループ理事 松尾 利浩	上席グループ理事 永竿 哲哉	グループ理事 金子 新	
上席グループ理事 小野 哲也	グループ理事 前川 義広	グループ理事 秋澤 壮一	
上席グループ理事 後藤 雅彦	グループ理事 榎木 賀久	グループ理事 久保田 等	

## 連結財務諸表

### 連結貸借対照表の要旨

科 目	(単位:百万円)	
	前連結会計年度末 2019年3月31日現在	当第2四半期 連結会計期間末 2019年9月30日現在
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	140,709	138,016
固定資産	482,034	482,169
有形固定資産	399,873	401,818
無形固定資産	6,442	5,957
投資その他の資産	75,718	74,393
資産合計	622,744	620,186

### 連結損益計算書の要旨

科 目	(単位:百万円)	
	前第2四半期 連結累計期間 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	当第2四半期 連結累計期間 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
営業収益	187,155	190,496
営業費	177,673	181,619
<b>営業利益</b>	<b>9,482</b>	<b>8,876</b>
営業外収益	954	1,021
営業外費用	1,158	1,813
<b>経常利益</b>	<b>9,277</b>	<b>8,084</b>
特別利益	955	585
特別損失	7,862	1,680
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>2,371</b>	<b>6,989</b>
法人税、住民税及び事業税	2,690	2,368
法人税等調整額	△1,846	505
四半期純利益	1,526	4,115
非支配株主に帰属する四半期純利益	229	245
親会社株主に帰属する四半期純利益	<b>1,297</b>	<b>3,870</b>

科 目	(単位:百万円)	
	前連結会計年度末 2019年3月31日現在	当第2四半期 連結会計期間末 2019年9月30日現在
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	174,889	163,320
固定負債	266,343	274,225
負債合計	441,232	437,546
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	168,342	170,628
資本金	26,157	26,157
資本剰余金	12,622	12,622
利益剰余金	130,600	133,129
自己株式	△1,037	△1,280
その他の包括利益累計額	7,643	6,422
新株予約権	471	462
非支配株主持分	5,055	5,126
純資産合計	181,512	182,640
負債・純資産合計	622,744	620,186

### 連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

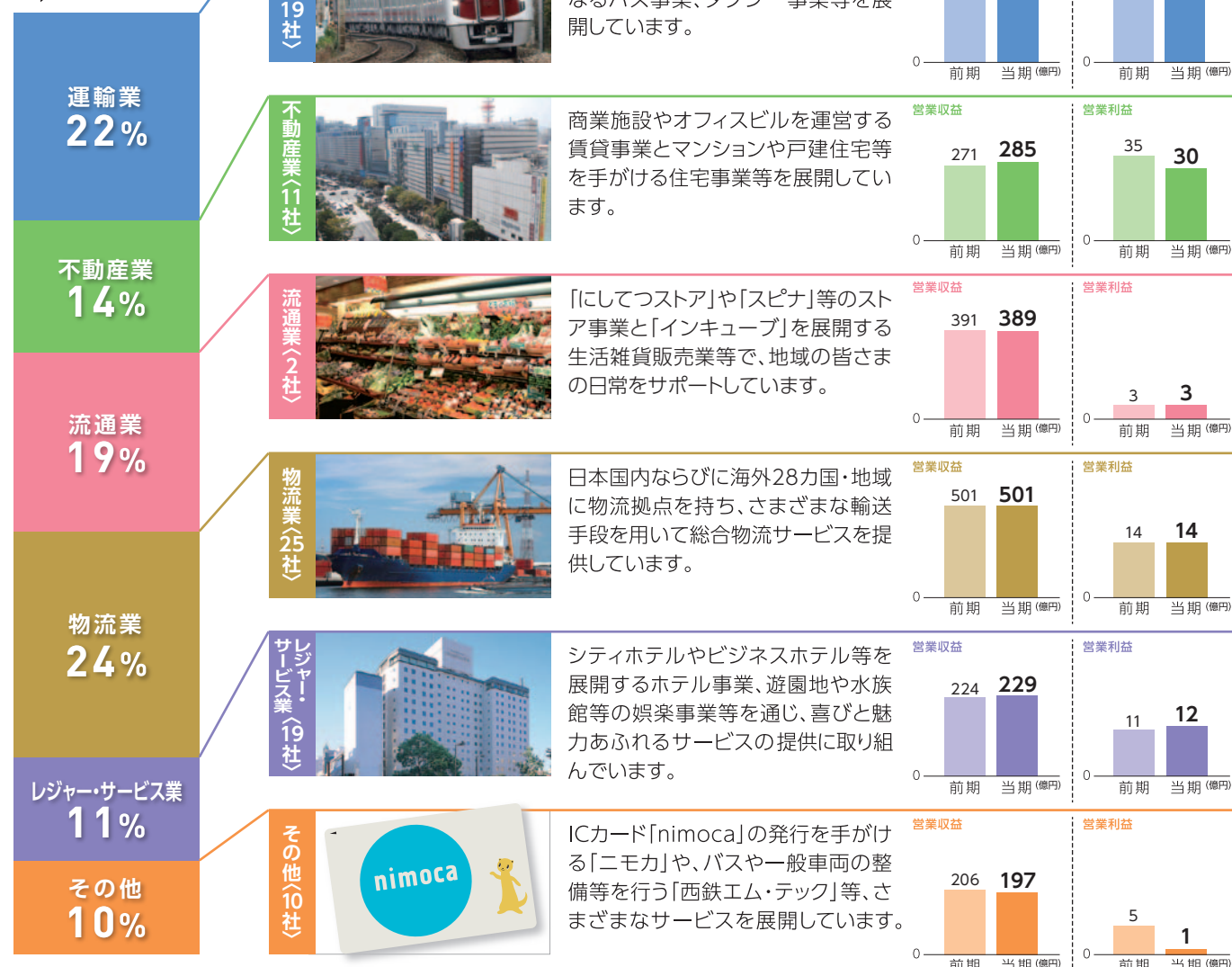
科 目	(単位:百万円)	
	前第2四半期 連結累計期間 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	当第2四半期 連結累計期間 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,989	3,308
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,419	△17,535
財務活動によるキャッシュ・フロー	19,023	18,552
現金及び現金同等物に係る換算差額	△196	△172
現金及び現金同等物の増減額	5,397	4,153
現金及び現金同等物の期首残高	32,275	26,075
現金及び現金同等物の四半期末残高	37,672	30,228

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

## セグメント別の概況

当社グループは、当社と子会社81社および関連会社23社の合計105社で構成しております(2019年9月30日現在)。

### 連結営業収益 1,905億円



※上記セグメントごとの会社数には、当社が重複して表示され、それぞれ1社として表示しております。※上記会社数には関連会社は含まれておりません。※記載金額は億円未満を四捨五入して表示しております。

## ■ 北九州エリアにおける連節バスの運行開始

本年7月22日より、小倉～黒崎間、小倉～戸畑間において、連節バスの運行を開始しました。

人口減少・超高齢化社会に対応した、持続可能な公共交通ネットワークの再構築に向け北九州市と協働しており、連節バスの導入はその再構築に向けた取り組みの一環です。

今後は、増便や他の運行ルートの検討を行い、現在2台導入している連節バスを、将来的には10台とする予定です。そのほか、連節バスを活用した路線の再編や乗り継ぎ拠点の整備を行う予定です。



## ■ 天神中央公園西中洲エリア飲食施設

### 「HARENO GARDEN EAST&WEST (ハレノガーデン イースト&ウエスト)」オープン

本年8月9日、天神中央公園西中洲エリアに飲食施設「HARENO GARDEN EAST&WEST」をオープンいたしました。

施設名には、晴れの日の公園で感じるような、爽やかさ、気持ちよさをイメージし、晴れの日もそうでない日も、また昼夜問わず人々がゆったりとこころ晴れるまでくつろげる「都会のオアシス」となるように、という思いを込めています。

当施設は、東側施設と西側施設の2棟からなり、テナントには、福岡でも特に人気の店舗を誘致いたしました。

今後は、当施設の北側に位置するSHIP'S GARDEN (水上公園)やオ・ポルドー・フクオカ等の飲食施設と一体的に運営することで、天神の東エリアの賑わいづくりや魅力向上を図り、天神全体の価値向上に取り組んでまいります。



HARENO GARDEN EAST



HARENO GARDEN WEST

## ■ 太宰府古民家宿泊施設「HOTEL CULTIA (ホテル カルティア) 太宰府」営業開始

本年10月4日、他事業者とともに、太宰府天満宮周辺にて古民家宿泊施設「HOTEL CULTIA 太宰府」の営業を開始しました。「CULTIA」とは、「CULTURE (文化)」を基にした造語で、「文化を紡ぐ」という理念のもと、当ホテルを通じ、地域の歴史や文化に触れ、学びや体験ができるプレミアムな旅を提供したいという思いを込めています。

当ホテルは、太宰府天満宮周辺の明治期等の建物を、外観・梁など歴史ある佇まいはそのままにリノベートすることで、昔ながらの趣とモダンな空間を融合しています。

レストランでは、福岡をはじめとした九州のブランド食材や国内外の高級食材を使用したフレンチベースの料理を提供し、食器には、九州有数の陶磁器である小石原焼や有田焼を使用するなど、美味しいだけでなく五感を刺激するような工夫を凝らしています。また、体験コンテンツと

して、太宰府天満宮夜間特別参拝や九州国立博物館ナイトツアー等、周辺施設と連携した企画を提供するなど、お客様の旅の思い出をより価値の高いものにします。



「HOTEL CULTIA 太宰府」ウェブサイト: <https://cultia-dazaifu.com/>

## ■ ベトナムにおける住宅事業の更なる拡大

ベトナム・ハイフォン市において、ナムロンインベストメントコーポレーションと、同市で2つ目のプロジェクトとなる新たな共同開発を行います。

ハイフォン市はベトナム北部最大の港湾都市であり、日系企業の進出も多く、堅調な経済成長と人口増加が続いており、今後も高い住宅需要が見込まれています。

本プロジェクトは、低層住宅約700戸、マンション約2,200戸からなる21ha超の複合開発であり、総区画を3期に分けて開発を進めます。2020年から着工する第1期では370区画を販売する予定であり、2026年を目途に全区画の引渡し完了を目指しています。



## ■「プラットインキューブ西新店」オープン

本年7月26日、福岡市地下鉄空港線西新駅直結の商業施設「PRALIVA(プラリバ)」の1階に「プラットインキューブ西新店」をオープンいたしました。

当店舗は、約60坪の面積にステーションナリーやコスメ雑貨を約7,000点取り揃えています。

これまで、「雑貨館インキューブ」として150坪～300坪の店舗を出店してまいりましたが、今回は、新しい小規模の店舗形態として出店いたしました。

今後は、立地や店舗面積等に応じた店舗形態で出店拡大を図ってまいります。



## ■ オープンイノベーションプログラム 西鉄Co+Lab (にしてつコラボ)

### 「BUS STOP3.0～夢を描く未来のバス停を創ろう～」開催

オープンイノベーションプログラム 西鉄Co+Labを開催し、現在北九州市で試験運用を行っているスマートバス停を活用した新たなビジネスアイデアを募集いたしました。

スマートバス停は、液晶パネルや電子ペーパー等を活用しリアルタイムに情報を提供できるほか、ICT技術や、当社が保有しているさまざまなインフラとの連携等、新たなビジネスの可能性を秘めています。

西鉄Co+Labは、ベンチャー企業をはじめとした外部の皆さまの優れたアイデア・技術と、当社グループの経営資源と組み合わせ、新たなビジネスを創出し、サービスに革新を起こすことで、お客さまに新たな価値を提供し、地域社会の発展を目指すものです。

応募者の中から協業先を決定し、協業計画策定や実証実験等のプロセスを経て、事業化を図ってまいります。



1. 事業年度／4月1日から翌年3月31日まで
2. 基準日／定時株主総会・期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
3. 定時株主総会／6月
4. 株主名簿管理人／東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
5. 同事務取扱場所／〒810-0001 福岡市中央区天神二丁目14番2号 日本証券代行株式会社 福岡支店 電話 092-741-0284  
郵便物送付電話照会先 〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人部 電話 ☎0120-707-843
6. 公告の方法／当社ホームページ「西日本鉄道株式会社企業サイト」に記載する (URL) <http://www.nishitetsu.co.jp/nnr/>

## お知らせ

### ■単元未満株式の買取・買増請求についてのご案内

ご所有株式数のうち、100株未満の株式(単元未満株式)は、市場で売却できませんが、次のいずれかの方法により整理することができます。

#### ①買取請求

ご所有の単元未満株式を当社に市場価格で売却する方法

(例)ご所有株式数  
90株

90株分の売却代金を  
受け取れます。

#### ②買増請求

ご所有の単元未満株式と併せて100株となる数の株式を  
当社より市場価格で購入する方法

(例)ご所有株式数  
90株

10株を買増して100株  
にすることができます。

※お手続きにつきましては、証券会社に口座をお持ちの株主さまは、お取引の証券会社へ、証券会社に口座をお持ちでない(特別口座にて株式を管理されている)株主さまは、日本証券代行(下記お問い合わせ先)にお問い合わせください。  
※単元未満株式の買取および買増に係る手数料は無料としております。(証券会社での取次手数料等につきましては、各証券会社にお問い合わせください。)

### ■特別口座からの振替についてのご案内

証券会社の口座で管理されていない株式は、当社が日本証券代行(下記お問い合わせ先)に開設した「特別口座」で管理されております。「特別口座」は、証券会社口座とは異なり、株式を売買するための口座ではございませんので、「特別口座」に記録された株式をご所有の株主さまは、証券口座への株式の振替をご検討くださいますようお願いいたします。

### ■株式等に関するマイナンバーお届出のご案内

2016年1月から、社会保障、税、災害対策の行政手続きにおいてマイナンバーの利用が開始されています。株式等の税務関係の手続きでもマイナンバーが必要となりますので、お取引の証券会社または日本証券代行(下記お問い合わせ先)にお届出ください。

お問い合わせ先(特別口座管理機関) 日本証券代行株式会社 ☎0120-707-843

# 株主さまご優待

毎年3月31日および9月30日現在の株主さまに対して、そのご所有株式数に応じて次のとおり株主優待を発行いたします。

## 1. 優待の種類

### ①株主優待乗車証(定期券方式)

- ・何度でもご乗車いただける乗車証です。
- ・記名ご本人さま以外の方もご使用いただけます(一枚で一人さま有効です)。
- ・電車全線では天神大牟田線、貝塚線をご利用いただけます。
- ・地区限定バス全線では指定地区内の一般路線バス(当社の指定する子会社の一般路線を含みます)をご利用いただけます。
- ・バス全線では一般路線バスおよび当社の指定する高速路線バス(当社の指定する子会社の一般路線および高速路線を含みます)をご利用いただけます。
- ・「地域を味わう旅行車 THE RAIL KITCHEN CHIKUGO」、会員バス、「FUKUOKA OPEN TOP BUS」、大島島内周遊バス「グランシマール」およびコミュニティバスはご利用いただけません。

### ②株主優待乗車券(回数券方式)

- ・電車またはバスを一枚で一人さま一回(片道)ご利用いただけます。
- ・電車では天神大牟田線、貝塚線をご利用いただけます。
- ・バスでは一般路線バス(当社の指定する子会社の一般路線を含みます)をご利用いただけます。
- ・「地域を味わう旅行車 THE RAIL KITCHEN CHIKUGO」、高速路線バス、会員バス、「FUKUOKA OPEN TOP BUS」、大島島内周遊バス「グランシマール」およびコミュニティバスはご利用いただけません。

### ③西鉄グループ優待カード

- ・西鉄グループの対象会社においてご飲食・ご宿泊等ご利用の際に割引の優待をいたします。

### ④株主優待券

- ・「かしいかえんシルバニアガーデン」の入園、または「チャチャタウン小倉」の観覧車にご利用いただけます。

### ⑤株主優待宿泊割引券(20%割引)

- ・株主優待宿泊割引券1枚で、対象ホテルの公式ホームページで販売中の指定客室のスタンダードプラン1泊1室朝食なしの室料(予約日時点での販売額)を割引いたします。
- ・ご利用の際は、ホテルへ直接電話にて「株主優待宿泊割引券利用」とお申しつけのうえ、ご予約ください。
- ・空室状況等により、ご利用をお断りする場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ・ソラリア西鉄ホテルソウル明洞およびソラリア西鉄ホテル釜山は、お電話のほか、株主優待宿泊割引券裏面に記載のインターネット専用フォームからもご予約いただけます。

### ⑥長期保有優待

- ・当社株式を継続して3年以上ご所有の株主さまを対象に、ご所有株式数に応じ、以下の優待を追加発行いたします。

#### 株主優待乗車券(回数券方式)(2,000株以上6,000株未満)

- ・内容につきましては、左記の②株主優待乗車券(回数券方式)をご参照ください。

#### 株主優待宿泊割引券(半額割引)(6,000株以上)

- ・内容につきましては、上記の⑤株主優待宿泊割引券(20%割引)と同様です。そちらをご参照ください。

## 2. 発行基準

ご所有株式数	①株主優待乗車証(定期券方式)	②株主優待乗車券(回数券方式)	③西鉄グループ優待カード	④株主優待券	⑤株主優待宿泊割引券(20%割引)	⑥長期保有優待
200株以上 600株未満	—————	—————	—————	4枚	—————	—————
600株以上 2,000株未満	—————	4枚	1枚	4枚	—————	—————
2,000株以上 4,000株未満	—————	8枚	1枚	4枚	—————	株主優待乗車券(回数券方式)4枚
4,000株以上 6,000株未満	—————	12枚	1枚	4枚	—————	株主優待乗車券(回数券方式)4枚
6,000株以上 8,000株未満	電車全線または地区限定バス全線いずれか1枚(注)	—————	1枚	4枚	10枚	株主優待宿泊割引券(半額割引)1枚
8,000株以上 13,400株未満	電車全線またはバス全線どちらか1枚(注)	—————	1枚	4枚	10枚	株主優待宿泊割引券(半額割引)2枚
13,400株以上	電車・バス全線1枚(注)	—————	1枚	4枚	10枚	株主優待宿泊割引券(半額割引)3枚

#### 〈注：株主優待乗車証(定期券方式)の発行について〉

- ・乗車証は、ご請求により発行いたします。各基準日までに請求書を当社株主名簿管理人事務取扱場所にご提出ください。
- ・通用期間中に乗車証の種類を変更することはできません。
- ・次の通用期間から変更する場合は、基準日までに改めて請求書をご提出ください。

- ・乗車証は、株主さま一人につき最大5枚まで発行いたします。ただし、2枚目以降は、各乗車証の最低発行基準株式数の5倍の株式数が必要となります。
- ・株主であるご家族の株式数を合算して発行基準株式数に達する場合も、乗車証をご請求いただけます。合算可能な人数や範囲、必要なお手続き等、詳しくは下記までお問い合わせください。

## 3. 発行基準日、発行日および通用期間

種 類	基準日	発行日	通用期間
①株主優待乗車証(定期券方式)	3月31日	5月下旬	6月1日から 11月30日まで
	9月30日	11月下旬	12月1日から 翌年5月31日まで
②株主優待乗車券(回数券方式) ③西鉄グループ優待カード ④株主優待券 ⑤株主優待宿泊割引券(20%割引) ⑥長期保有優待	3月31日	6月下旬	到着日から 翌年1月10日まで
	9月30日	11月下旬	到着日から 翌年7月10日まで

※次回(2020年5-6月)の株主優待をお受けいただくためには2020年3月27日(金)までに証券会社にて株式をご購入ください。

## 株主優待についてのお問い合わせ先

西日本鉄道株式会社 法務コンプライアンス部

電話 ☎ 0120-241-235

受付時間 10:00~17:00(土日祝を除く)

株主優待の詳細については  
当社ホームページ「西日本鉄道株式会社企業サイト」でもご案内しています。

ホームページアドレス

<http://www.nishitetsu.co.jp/>